

生涯学習情報紙

2023

発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

第357号



燃ゆる感動かごしま国体 炬火リレー(8/13)



笑顔で走る炬火ランナー

台風6号接近で、延期になっていました炬火リレーが、8月13日(日)、大和中グラウンド周りで開催されました。各学校の児童・生徒や関係者50名が出場。国体ムードを盛り上げました。

国体デモンストレーション ランニングバイク大会(8/13)



真剣な表情の選手たち

ランニングバイク大会が8月13日(日)、フォレストポリスで開催されました。2歳から6歳までの未就学児38人が参加し、保護者らの声援を受けながら元気よく地面を蹴って速さを競いました。

対馬丸平和交流事業(8/19)

みなさんは、「対馬丸事件」をご存じですか。太平洋戦争中に沖縄を出発した学童疎開船「対馬丸」が、米潜水艦に攻撃された事件で、今から79年前の出来事です。学童784人を含む1484人が犠牲になりました。一部の生存者や多くの遺体が漂着した宇検村、瀬戸内町、そして大和村の住民が、その対応に尽力した歴史があります。

事件の関係者が少なくなっていく中、この事件に関わった沖縄県・宇検村・瀬戸内町・大和村の児童生徒とその保護者が参加する「対馬丸平和学習交流事業」が8月19日(日)に宇検村で行われました。様々なワークショップをとおして、対馬丸事件を未来へ継承していくことの必要性やその方法について考えました。



昭二兄の四方山話 (よもやまばなし)

畳語とは同じ言葉を繰り返すこととあります。意味を強めたり強調したい時に使うと言われています。私たち奄美語にも数多くの畳語がありますが最近では聞くことがなく失われつつある畳語もありますので、思い出してみたいと思います。

ヨゴヨゴ・・・痒くて掻きたいような感じ
ガシガシ・・・そうさそうさ。過去の事を短く相手に伝える時にも使う
クリクリ・・・すっかり騙された時などに使う
サイサイ・・・落ち着きがなく動き回ること
キャラキャラ・・・キラキラ光っていること
ヌィブロヌィブロ・・・寝付く寸前、眠りにつくころ
ネタネタ・・・妬む気持ちや、腹立たしい感情をあらわにする
ヒンギロヒンギロ・・・今にも逃げ出しそうな様子
ナロナロ・・・出来上がりつつあること完成間近
マンガロマンガロ・・・今にも倒れそうな様子
ヨッタヨッタ・・・足運びが不安定でよたよた歩くさま
参考資料・岡山 計 奄美語の畳語

ウリウリ・・・季節の折々
ガルガル・・・軽々と
キガキガ・・・清潔なこと
ガブガブ・・・筋肉もりもりのこと
サラサラ・・・震える、身震いすること
ヌクヌク・・・堂々と恐れ臆せぬこと
ミミットウ・・・きちんと、整然と
ビリビリ・・・軟らかい、軟らかさを表現
エジャエジャ・・・痩せているからだ
アヤアヤ・・・目がちらついて見えること
マチャマチャ・・・心待ちに 先に行こうか 待とうか迷う
クウッタクウッタ・・・太っているからだ